

当院における進行再発胃癌に対する Nivolumab の治療成績

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、第 123 回日本外科学会定期学術集会にて医学研究として発表いたします。対象となる患者さんでご自身の診療情報の研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

研究期間： 2017 年 10 月～倫理委員会承認日～2025 年 3 月 31 日

【研究の目的・意義】

胃癌治療に用いられる免疫チェックポイント阻害薬である Nivolumab は、胃癌ガイドラインで三次治療だけではなく一次治療にも推奨されることとなりました。近年、免疫チェックポイント阻害薬の効果に注目が集まっています。当院でも切除不能進行・再発胃癌に対して Nivolumab を使用しており、今回当院での Nivolumab の治療成績について既に確認された情報を用いて検討したいと考えています。追加での採血や画像検査等はありません。

【対象となる方】

2017 年 10 月から 2022 年 7 月までの間に当院で Nivolumab を投与された進行再発胃癌の患者さんを対象とします。

【研究機関名及び研究責任者（情報の管理について責任を有する者）】

りんくう総合医療センター 消化器外科 古川 陽菜

【調査項目】

患者背景、腫瘍学的因子、治療成績

【個人情報保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんのでご安心ください。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

りんくう総合医療センター 消化器外科 古川 陽菜

泉佐野市りんくう往来北 2-23 電話：072-469-3111 FAX：072-469-7929